

コロナ禍 マイカー利用者が増加

普段、車に乗りなれていない人も多くいる…かもしれません

『乗用車の動き』に十分注意して、運行しましょう

駐車中は、

サイドブレーキの確認と、『輪留め』の設置

ユニック作業後…

ユニックの下げ忘れに注意しましょう

輪留めを外したら…

無人のポンプ車動き出す

『サイドブレーキ』が、不十分だった

道路向かいの飲食店に衝突、止めようとした消防士が骨折

2020/8/1(土) 2:09

31日午後9時ごろ、消防署で、20代の男性消防士が防火パトロールに出るため、車庫に止めていたポンプ車の輪留めを外したところ、ポンプ車が無人のまま動き出した。ポンプ車は約10メートル先で道路を挟んで向かい側の飲食店2店に衝突。止めようとしたこの消防士が右足を骨折し、店舗のひさしやシャッターなどが破損した。

消防署は、ポンプ車のサイドブレーキが十分にかかっていなかったとみて原因を調べている。副署長は「安全管理が徹底できておらず、飲食店にご迷惑をおかけした。再発防止に努める」と謝罪した。

ダンプ 荷台下げ忘れ 信号機に衝突

スタンドで給油後、下げ忘れ走行

現場は、4km渋滞、5時間通行規制

2020/8/1(土) 12:01

31日午後3時25分ごろ、徳島県の国道交差点で、大型ダンプが信号機に衝突した。最大約4キロ渋滞した。けが人はいなかった。警察などによると、ダンプの40代男性運転手が近くのガソリンスタンドで給油した後、荷台部分を下げるのを忘れたまま走行していた。警察は約5時間にわたり通行規制した。